

① 1日のライフスタイル

Rockwell では通いの地元アイルランド人通学生と、留学生 & 一部のアイルランド人が寮生活をしています。寮生活は規則正しく、タイムテーブルに沿って自分で時間を管理します。私は朝派で、平日は大抵寮で一番の早起きでした。

0500	起床 いろんなことをする自分の時間
0800	朝ごはん トーストとシリアル
0830	登校 といっても寮から学校まで3分！ 5年生全員（100人くらい）が入るホームルームで毎朝 Assembly（朝礼） Rockwell はカトリックの学校なので話す内容は聖書や宗教に関してです。
0830～1530	授業：6コマ×60分 「クラス」という概念がないので、生徒は選択科目ごとに教室へ移動します 1300ランチ ホットランチは通学生も寮生も全員で食べます。メニューはローストチキンなどの肉料理1品、蒸し野菜、ポテト料理（フレンチフライやローストポテトなど）、そして必ずデザートが付きます。
1530～1700	放課後自由時間： 私はジムに行ったり、走りに行ったり、友だちとしゃべったりしています
1700～1730	晩ご飯：メニューはハンバーガー、パスタ、サラダ、などの種類があり、自分が好きなものを取って食べます。
1730～2000	自習時間 ウラ話）集中できない生徒たちがしゃべったり、遊び始めたりして、校長先生が怒って突入してくることもありました！ 通学生はこの後下校。ほとんどの生徒が親の迎えの車で帰ります。
2000～2130	寮に戻って自由時間！ 私は日本のアニメやテレビを見たり、マンガや本を Kindle で読んだりして過ごします。
2200	一斉消灯 スマホは部屋の外のスマホ入れに入れ、ベッドに持ち込むことはできません

週末：土曜は近隣の街までバスを出してくれます。日曜の朝はチャペルでミサ。

② 寮やホストファミリーでの生活

Rockwell に女子寮ができ、女子留学生は全員寮生活になり、ホストファミリーとの生活は長期休みのみです。寮はルールがあり窮屈に感じることもありますが、スタッフは家族のように接してくれます。休みに過ごすホストファミリー家では、ケーキ作りやホストママとおしゃべりがとても楽しいです。

③ 現地校での履修科目・体験・生活

履修科目必須：数学(higher level), 英語（国語）、Business Studies

選択科目：応用数学, 化学, 物理, DCG(design communication graphics)

私は数学が大好きです！そう言うと多くの人に「すごいね」とか「珍しい」と言われますが、それは女子だからで男子ならきっとそうは思われないと気づきました。数学で問題を解くのはとてもワクワクします。特にアイルランドで選択している「応用数学」では日常をテーマにした問題が出されます。解けないと悔しいけれど、その壁を越えようと燃えます。クラスメイトと一緒に取り組むのもとても楽しいです。

生活にはなじみ楽しいですが、ひどいホームシックになり、特にお正月やクリスマス、自分の誕生日のある冬休みは日本に帰りたいと母に泣きじゃくりました。その時は帰国できませんでしたが、2月の休みには母とイタリア旅行をしました！

④ ダブルディプロマ制度を利用した理由

麹町学園を選んだ理由の一つはダブルディプロマ制度です。海外大学に進学し、世界中どこでも働きたいところで働ける人になりたいと思うからです。小さいころから母がそう話していたことの影響もあります。せっかちな私は「体験するなら早めがいい」と考え、日本と海外両方の高校資格を取れるこの制度を選びました。

⑤ ダブルディプロマ制度を考えている人に向けたメッセージ

一人で海外に行き、新しい学校や生活、先生や友達にと不安は多いと思います。でも安心して下さい！Irish はおしゃべりでフレンドリーです。私も最初はホームシックで辛かったけれど、話すうちに薄れていきました。異国で「外国人」として言葉も通じにくい、自分の当たり前が通用しない、そういう生活を大人になってから経験するのはもっと大変だったはず。高校生で留学を決めて本当によかったと思います。